

読み方が同じ漢字 ①

一次の――を（ ）に漢字で書きなさい。(送り仮名も書きましよう。)

① 今年の夏はとてもあつい。 () ()

空があつい雲におおわれる。 () ()

② ズボンのすそがやぶれた。 () ()

野球の試合でやぶれた。 () ()

③ 月は地球のえいせいだ。 () ()

病気にならないようえいせいに注意する。 () ()

二次の文の「 」から、正しいほうの漢字をえらんで、「 」に記号を書きなさい。

① 父の病気は「 」ア快方 イ開放」に向かっている。 () ()

② 新しい王様が国を「 」ア修める イ治める」。() ()

こたえ

一次の――を（ ）に漢字で書きなさい。（送りが仮名書きましよう。）

① 今年の夏はとてもあつい。 （暑い）

空があつい雲におおわれる。 （厚い）

② ズボンのすそがやぶれた。 （破れた）

野球の試合でやぶれた。 （敗れた）

③ 月は地球のえいせいだ。 （衛星）

病気にならないようえいせいに注意する。 （衛生）

二次の文の「」から、正しいほうの漢字をえらんで、「」に記号を書きなさい。

① 父の病気は「ア」快方「イ」開放「」に向かっている。 （ア）

② 新しい王様が国を「ア」修める「イ」治める「」。 （イ）